



元の URL への Web 認証リダイレクション

元の URL 機能への Web 認証リダイレクションは、ネットワークがゲストユーザを最初に要求された URL にリダイレクトできるようにします。この機能はデフォルトでイネーブルになり、設定は必要ありません。このモジュールでは、この機能について説明します。

- [元の URL への Web 認証リダイレクションの概要 \(1 ページ\)](#)
- [元の URL への Web 認証リダイレクションに関するその他の参考資料 \(3 ページ\)](#)
- [元の URL への Web 認証リダイレクションの機能情報 \(4 ページ\)](#)

元の URL への Web 認証リダイレクションの概要

元の URL 機能への Web 認証のリダイレクトは、ネットワークがゲストユーザを最初に要求された URL にリダイレクトできるようにします。この機能はデフォルトでイネーブルになり、設定は必要ありません。

ゲスト ネットワークは、企業によって提供されたネットワーク接続であり、ホスト エンタープライズのセキュリティを損なうことなく、企業のゲストがインターネットやエンタープライズ ネットワークへアクセスできるようにします。エンタープライズ ネットワークのゲストユーザは、有線イーサネット接続またはワイヤレス接続を通じてゲスト アクセス ネットワークに接続できます。

ゲスト アクセスはキャプティブ ポータルを使用して、ゲストが行ったすべての Web 要求を収集し、これらの要求をゲスト オンボーディング Web ページの 1 つにリダイレクトします。ゲストがゲストワークフローを正常に完了させると、最初に要求したページにリダイレクトされます。

最初に要求した URL は、Cisco Identity Services Engine (ISE) ゲスト アクセス リダイレクト URL とともに、メタデータとして渡されます。Cisco ISE は、セキュリティ ポリシー管理および制御プラットフォームです。有線、ワイヤレス、VPN 接続のアクセス制御とセキュリティ コンプライアンスを自動化し、シンプルにします。デバイスがリダイレクト URL をゲスト クライアントに送信できるように、要求された URL が Cisco ISE ゲスト URL の末尾に追加されます。Cisco ISE は URL を解析し、オンボーディングの完了後に、元の URL にゲストをリダイレクトします。

次に、最初に要求された URL が付加されたリダイレクト URL の例を示します。

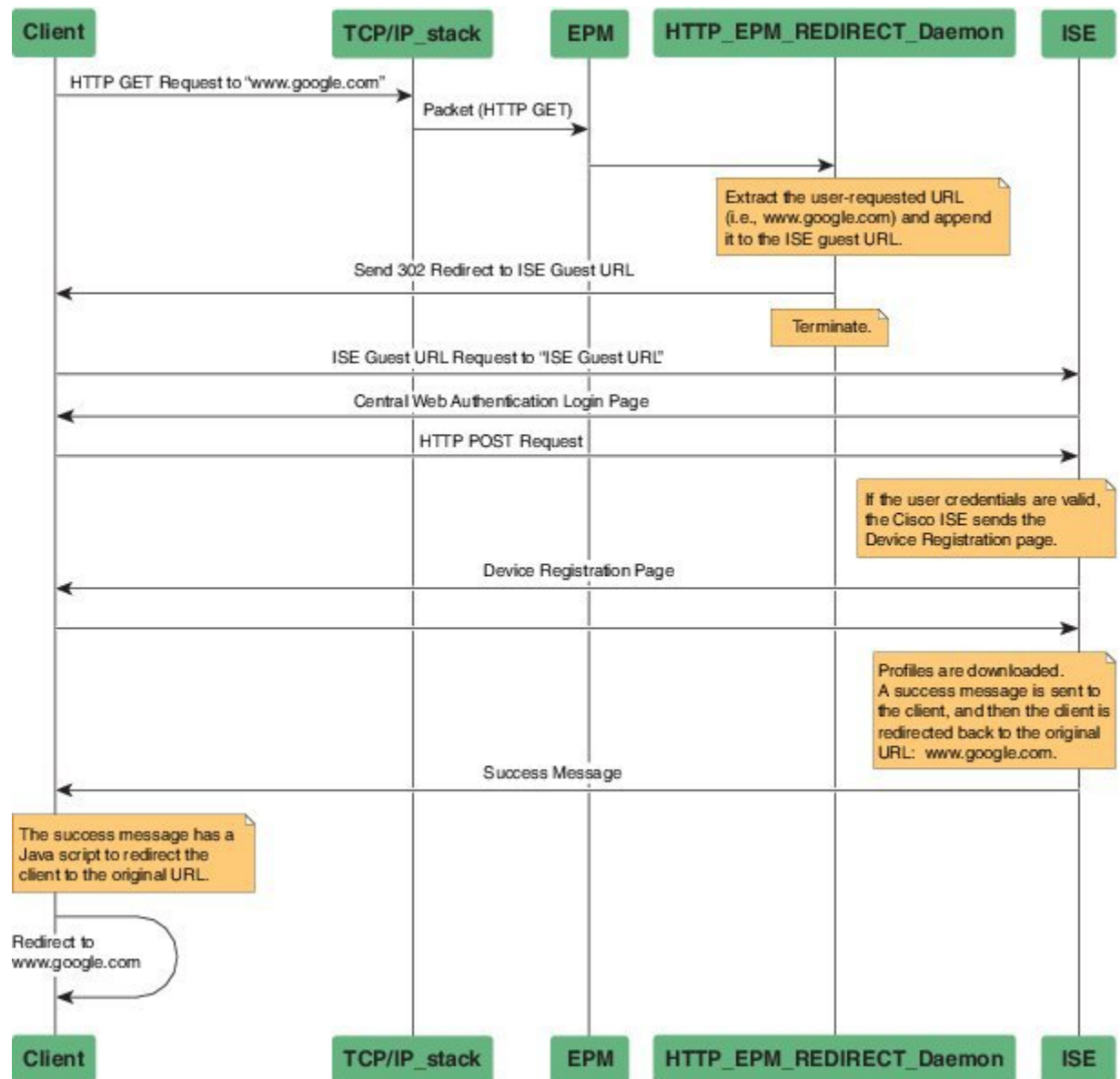
https://10.64.67.92:8443/guestportal/gateway?sessionId=0920269E0000000B0002426B&action=cwa&redirect_url=http://www.cisco.com/

この例では、URL の

<https://10.64.67.92:8443/guestportal/gateway?sessionId=0920269E0000000B0002426B&action=cwa> がゲストポータル URL で、「&」はそれに名前と値のペアのリストが続くことをブラウザに通知し、`redirect_url=http://www.cisco.com` はユーザが最初に要求した URL であり、ゲストワークフロー完了後にユーザがリダイレクトされる URL であることを示します。

次の図に、最初に要求した URL にユーザをリダイレクトするパケットフローを示します。

図 1:元の URL リダイレクトパケットフロー



1. ユーザが最初にネットワークにアクセスし、www.google.com にアクセスするための HTTP 要求を送信します。ユーザが最初にネットワークにアクセスすると、MAC 認証バイパス (MAB) がトリガーされ、MAC アドレスが Cisco ISE に送信されます。
2. Cisco ISE が RADIUS アクセス許可メッセージを (MAC アドレスを受信しない場合でも) リダイレクト アクセス コントロール リスト (ACL)、ACL-WEBAUTH-REDIRECT メッセージ、およびゲスト Web ポータル URL とともにデバイスに返します。
RADIUS メッセージは、通常のネットワークトラフィック用に、設定済みポートとリダイレクト ACL に基づいて制限されているポートを開くようにデバイスに指示します。
3. ユーザが Web ブラウザを起動すると、デバイスが HTTP トラフィックを代行受信して、ブラウザを Cisco ISE 中央 Web 認証 (CWA) ゲスト Web ポータル URL にリダイレクトします。ユーザが要求した URL が抽出され、Cisco ISE ゲスト URL の後ろに追加されます。
4. ユーザが認証されると、Cisco ISE がデバイス登録ページをユーザに送信します。ユーザが必要な情報を入力し、Cisco ISE にページが返されます。Cisco ISE はユーザ プロファイルをダウンロードし、ユーザを最初に要求された URL である www.google.com にリダイレクトします。

元の URL への Web 認証リダイレクションに関するその他の参考資料

関連資料

関連項目	マニュアルタイトル
この章で使用するコマンドの完全な構文および使用方法の詳細。	Consolidated Platform Command Reference, Cisco IOS Release 15.2(7)Ex (Catalyst 1000 Switches)

シスコのテクニカル サポート

説明	リンク
<p>シスコのサポート Web サイトでは、シスコの製品やテクノロジーに関するトラブルシューティングにお役立ていただけるように、マニュアルやツールをはじめとする豊富なオンラインリソースを提供しています。</p> <p>お使いの製品のセキュリティ情報や技術情報を入手するために、Cisco Notification Service (Field Notice からアクセス)、Cisco Technical Services Newsletter、Really Simple Syndication (RSS) フィードなどの各種サービスに加入できます。</p> <p>シスコのサポート Web サイトのツールにアクセスする際は、Cisco.com のユーザ ID およびパスワードが必要です。</p>	http://www.cisco.com/support

元の URL への Web 認証リダイレクションの機能情報

次の表に、このモジュールで説明した機能に関するリリース情報を示します。この表は、ソフトウェア リリース トレーンで各機能のサポートが導入されたときのソフトウェア リリースだけを示しています。その機能は、特に断りがない限り、それ以降の一連のソフトウェア リリースでもサポートされます。

プラットフォームのサポートおよびシスコ ソフトウェア イメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator にアクセスするには、www.cisco.com/go/cfn に移動します。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

表 1: ストーム制御の機能情報

機能名	リリース	機能情報
元の URL への Web 認証リダイレクション	Cisco IOS Release 15.2(7)E1	この機能が導入されました。